

No 07

Model House Report

Builder /
フォレストコーポレーション
工房信州

Note /
伊那市伊那展示場

信州テロワールを味わい 人と語らう家

2つのアルプスに抱かれた伊那谷の

四季折々に表情を変える景色を愛でながら

鳥のさえずりや虫の音に耳を傾けながら

旬の地物の味覚を味わいながら

大切な人をもてなし、語らう――

そんな暮らしを楽しむ住まいが完成しました。

25年前、県産材を使うことにこだわって建築した

先代伊那展示場の堂々たる木組みを生かしつつ

そのコンセプト「心解き放つ住まい」を進化させ

信州の家のあるべき姿をひたむきに追求して

上質なモノ・コト・トキを届け続けてきた工房信州の

「もっと素敵な信州を未来へ手渡す」という

思いを込めて。

Facade

左右対称にかかる大屋根が堂々たる風格を醸し出し、一方で1階前面へ水平に張り出した屋根の美しい軒天とシャープなライン、墨色の外壁が、ファサードに瀟洒な印象を添える。



Living & Dining

堂々たる太鼓梁や柱といった構造材は、先代の伊那展示場のまま。本物の材料を使った本物の木組みの家は、25年ばかりの歳月にはびくともしない。鉛色に深みを増したそれらと、新たに張り替えたカラマツの床材の対照も美しい。薪ストーカーを兼ねたストーブ台座のデザインも秀逸。階段は踏み面の幅を広げて、ステージのような回り階段に改めた。さらに吹き抜けとの一体感を増したことで、リビング&ダイニング全体が一層伸びやかな空間となっている。

Kitchen

家族で、ときにゲストと一緒に囲みながら語らえる大型のキッチンは、工房信州オリジナルブランドsouche(スージュ)が手がけた。天板等はモルテックスで仕上げ、前面にはスライスした太鼓梁材を贅沢にあしらった。キッチン背面の棚もsoucheデザインによる造作。グリーンの壁は左官仕上げ。コテ跡が壁面の表情をいっそう豊かにしている。



DATA

延床面積 218.61㎡ （66.12坪）
1F面積 157.33㎡ （47.59坪）
2F面積 61.28㎡ （18.53坪）



所在地／伊那市下新田3044-1
伊那ハウジングセンター内

定休日／火・水
営業時間／10:00～18:00



工房信州

株式会社フォレストコーポレーション

本社／〒396-0027 伊那市ますみヶ丘7352-1

TEL 0265-73-8333



州の四季の移ろいに寄り添う感受性を大切にした暮らし方も提案してきました。足裏や手に感じる無垢の木の質感、高い断熱性能も備えたエアフロー工法による室内の清々しさ、ソトの風や光や眺めをウチに取り込む土間サロンという中間領域の存在、肌で目で感じる薪ストーブの暖かさ――。すべては信州をもっと楽しんでもらうための、いわば舞台装置です。

信州の山で育った木を使って地元の大工が施工した、信州の気候にふさわしい家。そこに暮らしながら、信州の自然や季節の恵みを五感で味わう当たり前の暮らしを、

そんな場を設ける家づくりのスタイルを、展示場やモデルハウスを通じて提案し、多くの支持を得てきました。

そして、この展示場ができた。25年の歳月を重ねた柱や梁からは、本物の木の家にしかない深い趣がにじみ出ています。これら先代から引き継いだ構造物材も、新しく張り替えたカラマツの床材も、もちろん長野県産材。ゆったりとくつろげるLDKへは、誰を招いてパーティを楽しみましょうか。中央の存在感あるキッチンには自ずと人が集まり、グラス片手に話に花が咲くはず。土間サロンは重厚か

威厳を示しながら包容力があり、重厚でありながら繊細でもある。素材の良さを存分に生かしつつシャープなアクセントを効かせ、贅を尽くしていても親しみやすさを忘れない。ともすればちぐはぐになりそうな要素を見事に調和させている理由は、この家全体に醸し出される明確

なテーマがあるからでしょう。それが、「信州テロワール」です。テロワールとはフランス語で土地や風土を意味する言葉で、とりわけワインの世界では、気候や土壌、地勢など、その土地固有の自然環境を表します。つまり、信州の風土を感じながら暮らすことが、この家のテーマ

なのです。このモデルハウスは、以前同じ場所にあったものを改装しています。先代が完成したのは2000年のこと。輸入材全盛の、無垢材も主流でなかった時代に、「信州の家は信州の木で」と常識外れの方針を掲げ設計されました。「カラマツなんて建材になら

ない」「人工林の木は土木用」と、否定的な声も少なくないなかで、木材の育成と流通、利用のサイクルを自ら構築し、長野県産材に特化した家づくりを進めてきた工房信州にとって、伊那展示場は原点なのです。

さらに、信州の木で信州の家をつくることにとどまらず、信

